

2025年11月15日(土)

# 楽しい俳句教室⑧



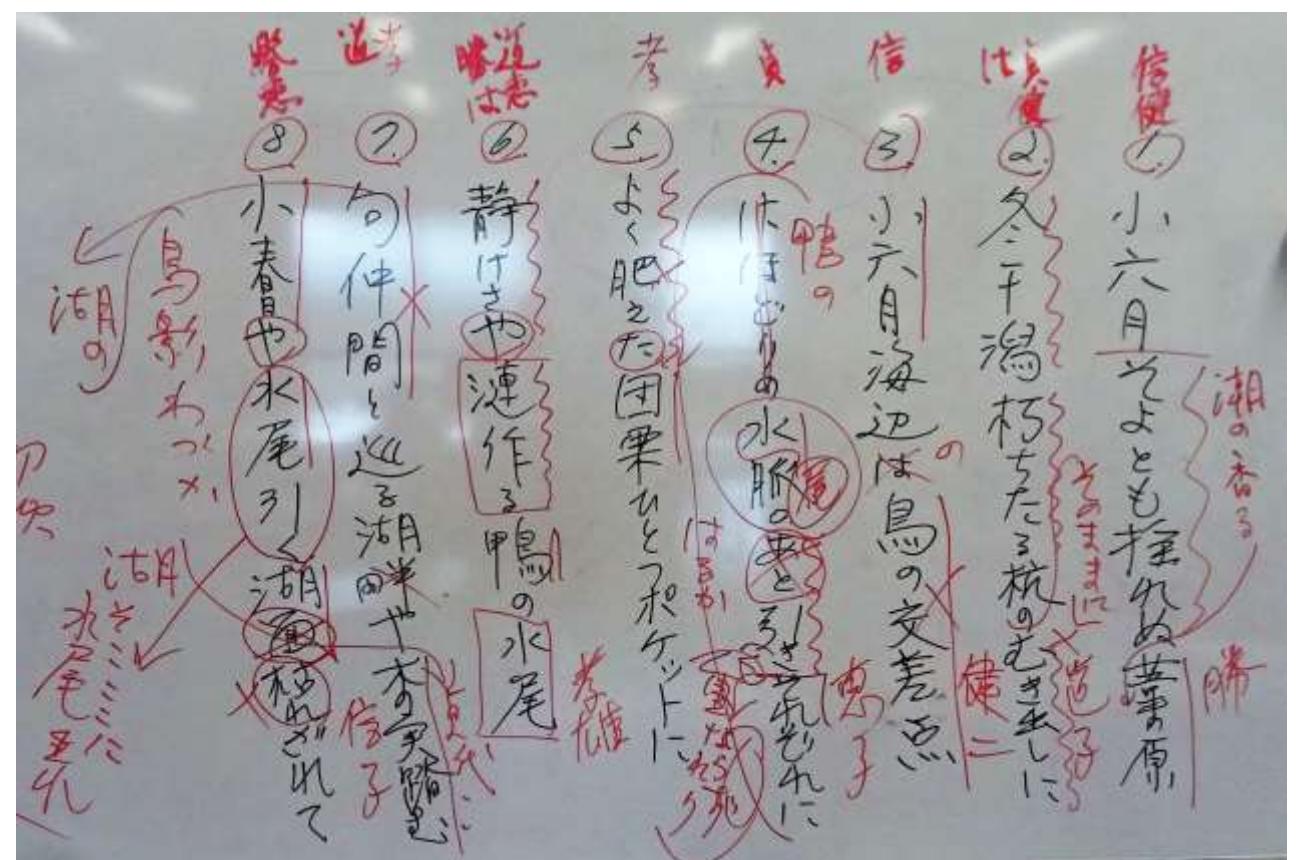
季語は単に季節を示すもの、というわけではなく  
本意（周りの環境なども含めたその言葉のもつ意味合い）があります。  
「木の実」と詠むか「団栗（どんぐり）」と詠むか…（もう冬だけどね）



「木の実（※晚秋の季語）」いろいろ  
もちろん味見も



これぞ「小春日」！



水尾を引いて泳ぐ「鴨」



季語を選んでから作りがちでしたが、季語の本意を知り、  
その「景」に合う季語を選ぶのが上達のコツのようです。

**俳句を学べば世界がより鮮やかに！まだまだ新しい仲間も募集中!!**